

令和6年度 e・アンケートモニター
第1回アンケートNo.3 調査結果
テーマ 「山口県における住宅耐震化の促進について」

I 調査の概要

1 調査の目的

総務省「平成30年住宅土地統計調査」によると、住宅の耐震化率（居住世帯がある住宅数に占める耐震性のある住宅の割合）は全国平均で約87%ですが、山口県は81.2%となっており、十分とは言い難い状況です。

本県では、住宅の耐震化率を令和7年度までに90%にすることを目標に、住宅の耐震化を促進するための施策を実施しています。

今後、さらに多くの方々に住宅耐震化の重要性を認知していただき、住宅耐震化を促進させるためにはどのような施策が必要なのかを検討するため、調査を実施します。

2 調査実施期間

令和6年8月26日(月)～9月10日(火)

3 調査対象

令和6年度e・アンケートモニター 111人

4 回答状況

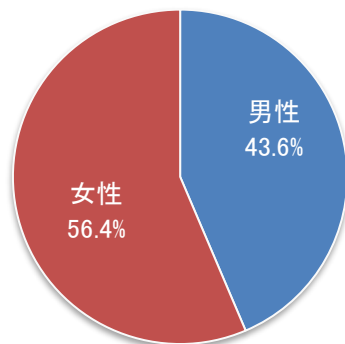
回答者 78人(回答率 70.3%)

5 調査担当課

山口県土木建築部住宅課

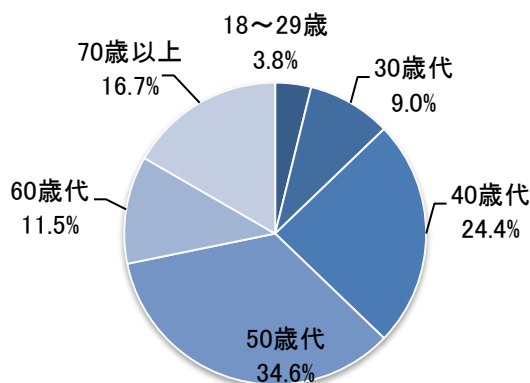
II 回答者の属性

■性別



区分	人数	%
男性	34	43.6
女性	44	56.4
計	78	100.0

■年代別

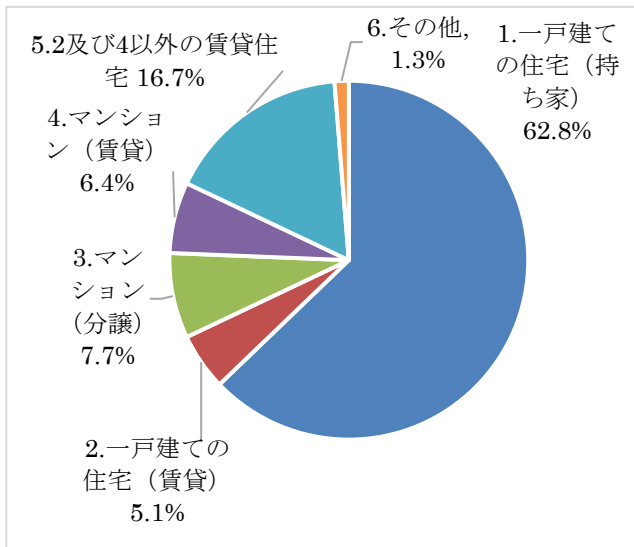


区分	人数	%
18～29歳	3	3.8
30歳代	7	9.0
40歳代	19	24.4
50歳代	27	34.6
60歳代	9	11.5
70歳以上	13	16.7
計	78	100.0

※「回答者の属性」、「調査結果」の各グラフ及び各表中に示した数値は小数点第2位を四捨五入しているため、全項目の合計が100.0%とならない場合があります。

Ⅲ 調査結果

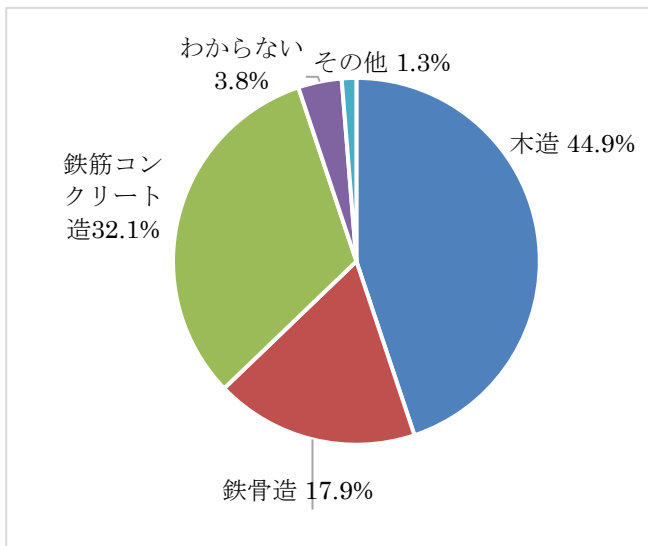
Q1 あなたが現在住んでいる住宅の種類をお答えください。(1つのみ)



(n = 78)

選択肢	人数	%
1. 一戸建ての住宅(持ち家)	49	62.8
2. 一戸建ての住宅(賃貸)	4	5.1
3. マンション(分譲)	6	7.7
4. マンション(賃貸)	5	6.4
5. 2及び4以外の賃貸住宅	13	16.7
6. その他	1	1.3
計	78	100.0

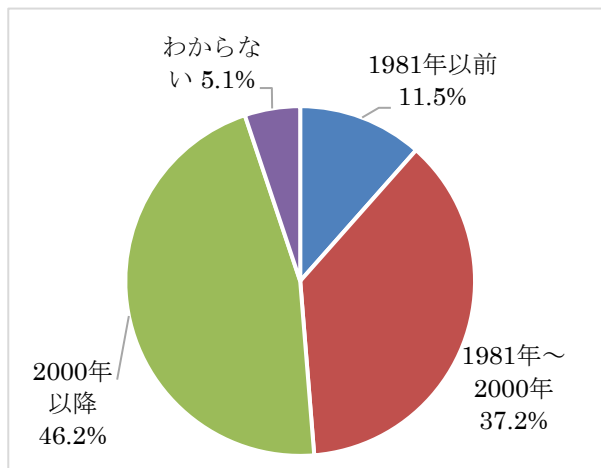
Q2 あなたが現在住んでいる住宅の構造をご存知ですか。(1つのみ)



(n = 78)

選択肢	人数	%
木造	35	44.9
鉄骨造	14	17.9
鉄筋コンクリート造	25	32.1
わからない	3	3.8
その他	1	1.3
計	78	100.0

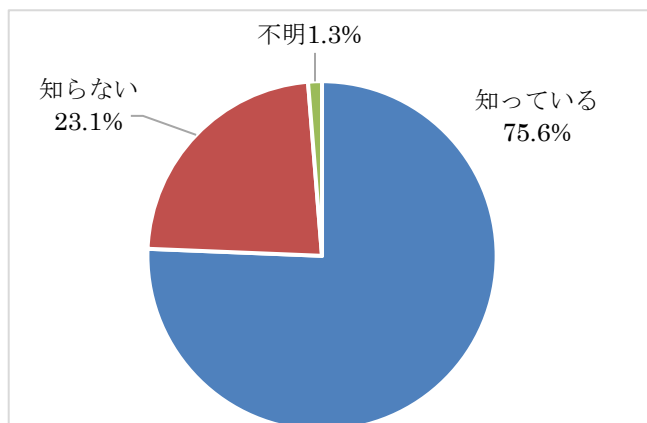
Q3 あなたが現在住んでいる住宅はいつ建てられましたか。(1つのみ)



(n = 78)

選択肢	人数	%
1981年(昭和56年)以前	9	11.5
1981年～2000年(平成12年)	29	37.2
2000年以降	36	46.2
わからない	4	5.1
計	78	100.0

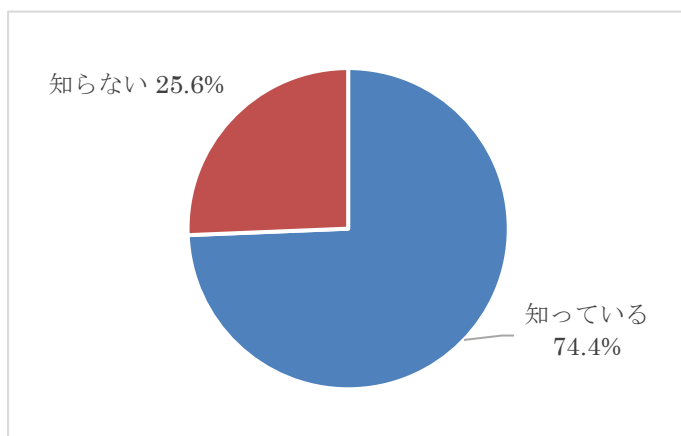
Q4 あなたは、山口県でも最大震度7クラスの大地震*が発生する可能性があることをご存知ですか。(1つのみ)



(n = 78)

選択肢	人数	%
知っている	59	75.6
知らない	18	23.1
不明	1	1.3
計	78	9.4

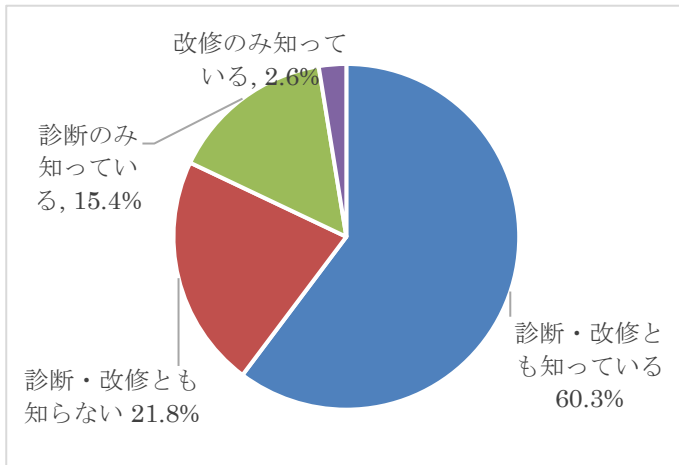
Q5 あなたは、昭和56年以前に建てられた住宅が、大地震の時に倒壊する可能性が高いことをご存知ですか。(1つのみ)



(n = 78)

選択肢	人数	%
知っている	58	74.4
知らない	20	25.6
計	78	100.0

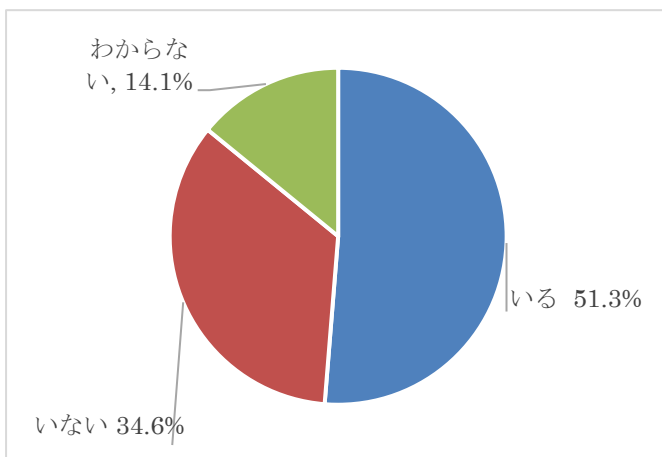
Q6 あなたは、地震で住宅が倒壊しないかを調べる耐震診断や、地震に耐えられる住宅にする耐震改修についてご存知ですか。(1つのみ)



(n = 78)

選択肢	人数	%
診断・改修とも知っている	47	60.3
診断・改修とも知らない	17	21.8
診断のみ知っている	12	15.4
改修のみ知っている	2	2.6
計	78	100.1

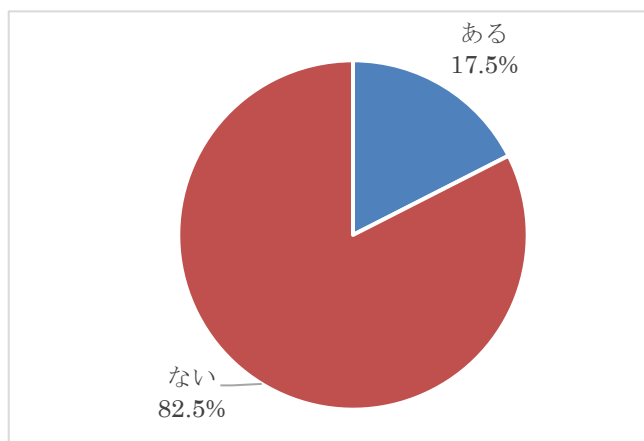
Q7 あなたには、昭和56年以前に建てられた住宅に住んでいるご親族がいらっしゃいますか。(1つのみ)



(n = 78)

選択肢	人数	%
いる	40	51.3
いない	27	34.6
わからない	11	14.1
計	78	100.0

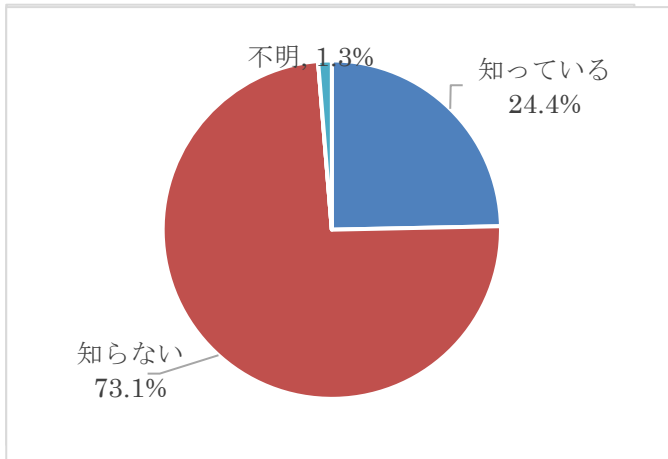
Q8 Q7で「いる」と答えた方のみ耐震診断や耐震改修の実施をそのご親族に勧めたことがありますか。(1つのみ)



(n = 40)

選択肢	人数	%
ある	7	17.5
ない	33	82.5
計	40	100.0

Q9 本県では市町と協力して、無料の住宅耐震診断や耐震診断費用の補助を行っていますが、ご存知ですか。(1つのみ)

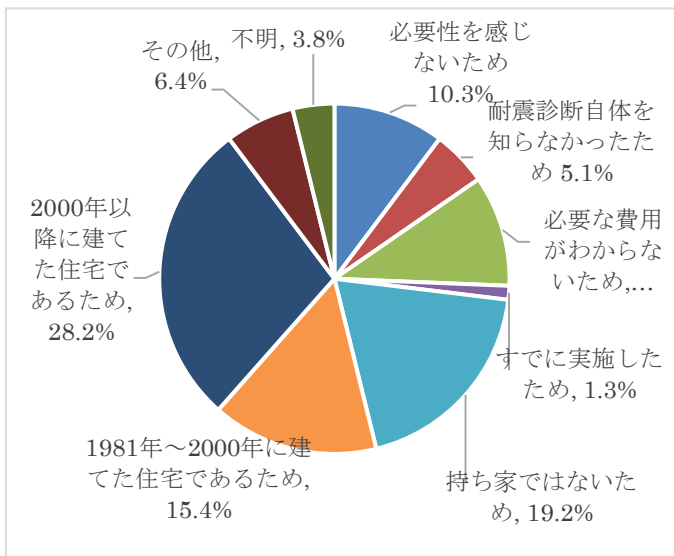


(n = 78)

選択肢	人数	%
知っている	17	21.8
知らない	60	76.9
利用したことがある	0	0.0
不明	1	1.3
計	78	100.0

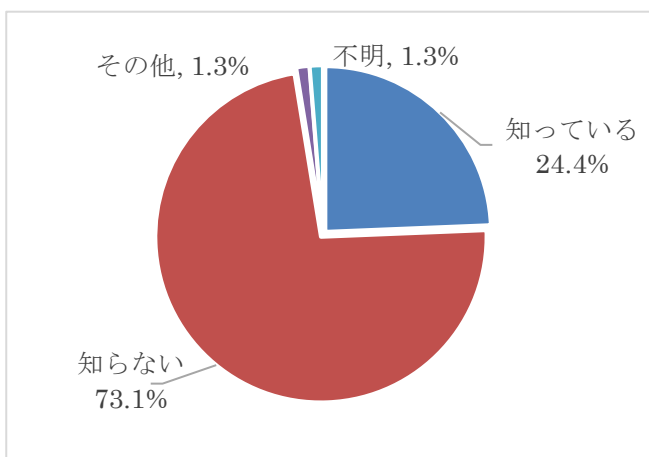
Q10 あなたがこれまで耐震診断を実施していないのはなぜですか。(1つのみ)

(n = 78)



選択肢	人数	%
必要を感じないため	8	10.3
耐震診断自体を知らなかったため	4	5.1
必要な費用がわからないため	8	10.3
すでに実施したため	1	1.3
持ち家ではないため	15	19.2
1981年～2000年に建てた住宅であるため(旧耐震基準ではない)	12	15.4
2000年以降に建てた住宅であるため(旧耐震基準ではない)	22	28.2
その他	5	6.4
不明	3	3.8
計	78	100.0

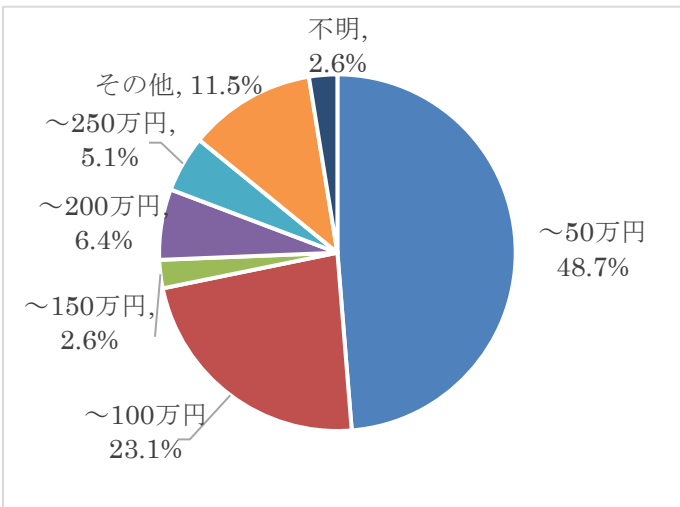
Q11 本県では市町と協力して、耐震改修費用の補助を行っていますが、ご存知ですか。(1つのみ)



(n = 78)

選択肢	人数	%
知っている	19	24.4
知らない	57	73.1
利用したことがある	0	0.0
その他	1	1.3
不明	1	1.3
計	78	100.1

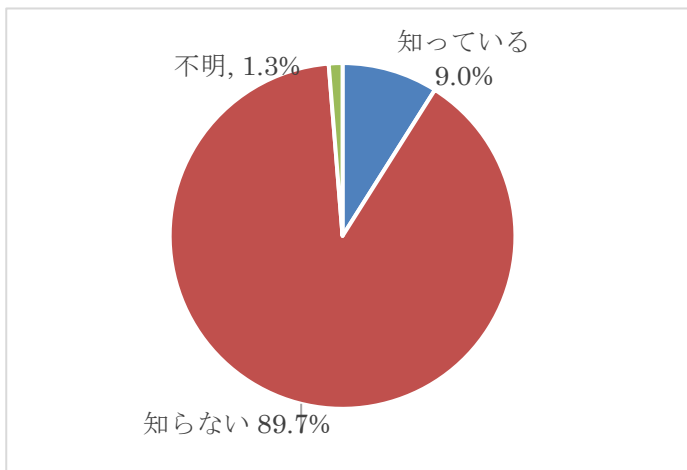
Q12 あなたが3年以内に耐震改修を実施することになった場合、耐震改修の費用がいくらまでなら実施可能ですか。(1つのみ)



(n = 78)

選択肢	人数	%
～50万円	38	48.7
～100万円	18	23.1
～150万円	2	2.6
～200万円	5	6.4
～250万円	4	5.1
その他	9	11.5
不明	2	2.6
計	78	100.0

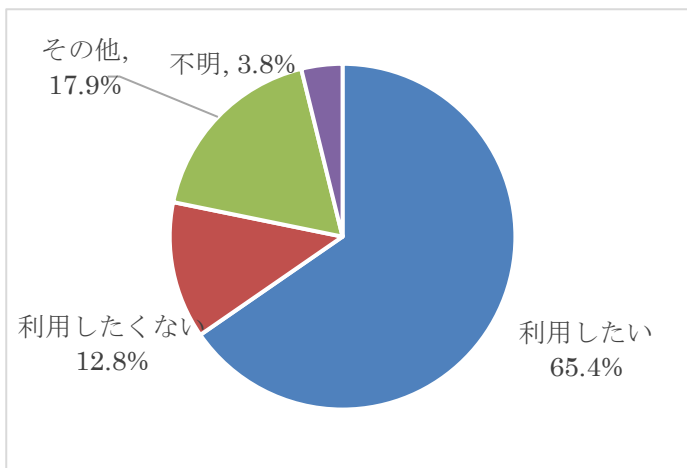
Q13 耐震改修費用を抑えるため、従来の改修工法よりも比較的安い費用で改修できる工法（低コスト工法）がありますが、ご存知ですか。(1つのみ)



(n = 78)

選択肢	人数	%
知っている	7	9.0
知らない	70	89.7
その他	0	0.0
不明	1	1.3
計	78	100.0

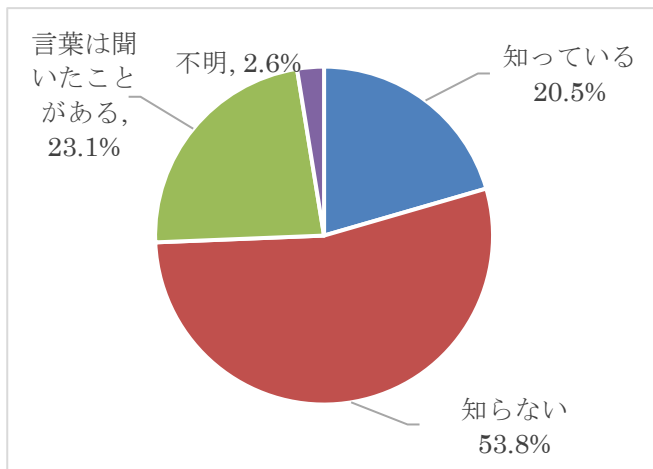
Q14 低コスト工法を利用したいと思いますか。(1つのみ)



(n = 78)

選択肢	人数	%
利用したい	51	65.4
利用したくない	10	12.8
その他	14	17.9
不明	3	3.8
計	78	99.9

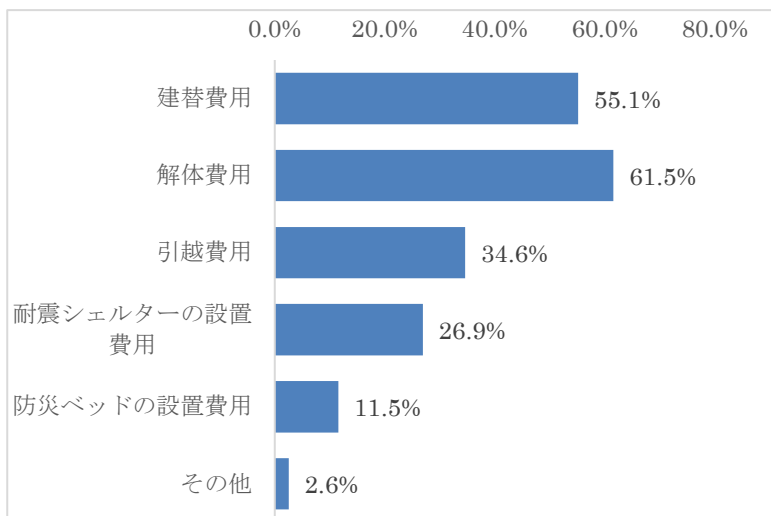
Q15 建築基準法の耐震基準について、平成 12 年の基準（いわゆる 2000 年基準*）があることをご存知ですか。（1つのみ）



(n = 78)

選択肢	人数	%
知っている	16	20.5
知らない	42	53.8
言葉だけは聞いたことがある	18	23.1
不明	2	2.6
計	78	100.0

Q16 耐震診断や耐震改修の補助以外にどのような補助があれば利用してみたいと思いますか。（複数回答可）



(n = 78)

選択肢	人数	%
建替費用	43	55.1
解体費用	48	61.5
引越費用	27	34.6
耐震シェルターの設置費用 (部屋単位の補強)	21	26.9
防災ベッドの設置費用 (家具単位での対策)	9	11.5
その他	2	2.6

Q17 耐震診断や耐震改修に対する補助制度について知っていただくため、県と市町は広報活動を行っています。さらに多くの方に知っていただくためには、どのような広報活動が効果的だと思いますか。（自由記述）

省略